バリアフリー推進レポート

中国運輸局では、「障害の社会モデル※１」、「心のバリアフリー※2」の啓発とその理解を深めることを目的として、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室・各種啓発活動を継続的に実施しています。

今回は、芸陽バス株式会社（本社）で、西条特別支援学校　4年生　2名の児童を対象に、バスの乗り方教室を行いました。

芸陽バスでは、公共交通の利用促進や乗車マナーの向上のため平成17年からバスの乗り方教室を継続的に開催しています。実際に地域を走っているバスへの乗車体験を通じて、バリアフリー設備等を学び、バスへの親しみを深める活動を行っています。

- 日時：令和8年10月20日（火）　10：00～11：30
- 場所：芸陽バス株式会社　本社
- 対象：西条特別支援学校　4年生　2名
- 内容：バスやバリアフリーに関するクイズ、路線バスの乗り方、リムジンELVバス※3乗車体験、洗車機体験

※1 障害の社会モデル…
「障害は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責務である。」とする考え方。
※2 心のバリアフリー…
様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと。
バリアフリー教室は令和２年のバリアフリー法改正に伴い「教育啓発特定事業」に位置付けられ、取組を強化しています。
※3 リムジンELVバス…
エレベーター付きリムジンバスのこと。「車椅子用エレベーター」「車椅子スペース」を備えたバリアフリーバス車両。





バスの行先表示器が
「西条特別支援学校様
ようこそ芸陽バスへ」
と特別仕様になっていました！





バスやバリアフリーに関するクイズ

頷きながら積極的に答える児童の姿が見受けられ、正解すると嬉しそうに先生と喜んでいました。

【出題例】

お客さんと運転手さんがお話しするためのものである。

○か×で答えてね！





路線バスの乗り方

ミニバス停を用いて、バスの乗車から降車までの説明を受けました。

児童は、①スロープを使い、バスに乗車する。②整理券を受け取る。③車内の降車ボタンを押して降車する。という体験をしました。





リムジンELVバス乗降体験

リムジンELVバスを用いて、実際にエレベーターに乗って乗車を体験しました。

児童や先生方は、車椅子用エレベーターに驚き、「これなら車椅子でも移動が楽にできていいね。」とお話していました。